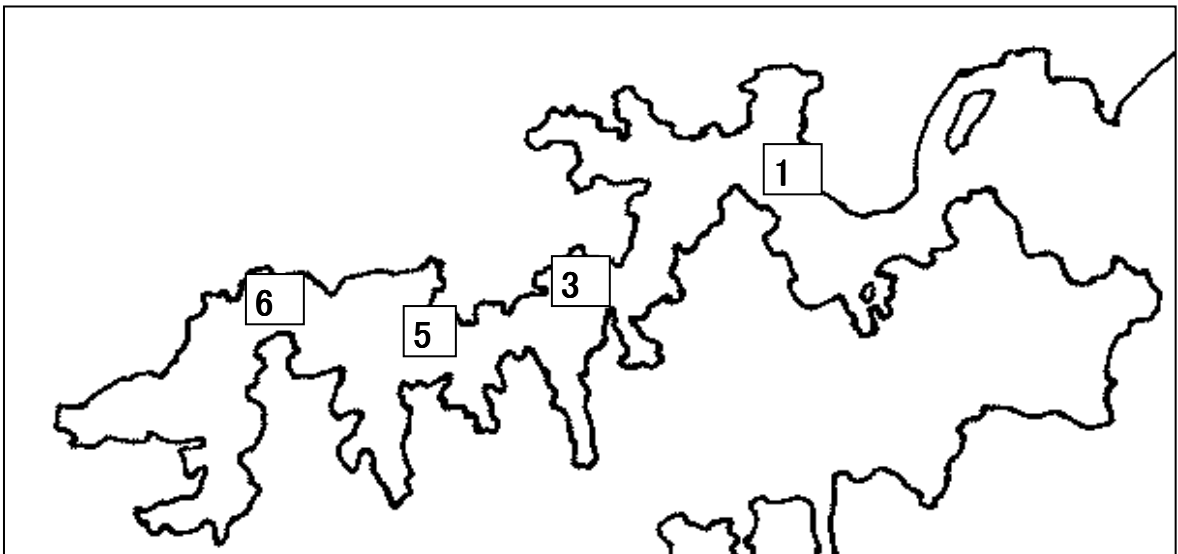


11月6日 浦ノ内湾の環境・プランクトン調査結果

定期的を実施している浦ノ内調査の結果をお知らせします。

ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマが出現しました。
本種は、アサリなどの貝類を死亡させるプランクトンです。
現在は低密度ですが、今後、高密度になる可能性もあるので、
赤潮等が発生した際には注意してください。

また、珪藻類が出現しています。
珪藻類は基本的には無害種ですが、著しく高密度に出現した場合は、
養殖魚の餌食が悪くなる可能性があります。



	観測層	水温	塩分	溶存酸素	ヘテロカプサ・ サーキュラリス カーマ	珪藻類 シュードニッチア 属
	(m)	(°C)		(mg/l)	(cells/ml)	(cells/ml)
6 水深(m) 12.9	0	22.7	31.9	6.8	20	2,000
	2	22.7	31.9	6.9	10	1,050
	5	22.7	31.9	6.7	0	350
	10	23.2	32.4	4.5		
	B-1	23.1	32.4	4.2		
5 水深(m) 16.0	0	22.7	31.9	7.3	0	3,600
	2	22.7	31.9	7.3	10	2,850
	5	22.7	31.9	7.1	0	1,200
	10	23.1	32.3	4.8		
	B-1	22.7	32.5	5.0		
3 水深(m) 17.5	0	22.8	31.9	7.0	0	1,600
	2	22.7	32.0	6.9	0	1,900
	5	22.7	32.0	5.9	0	1,650
	10	22.7	32.1	5.6		
	B-1	22.7	32.6	5.6		
1 水深(m) 10.1	0	22.5	32.0	6.7	10	3,350
	2	22.4	32.0	6.5	0	2,250
	5	22.6	32.3	6.1	0	475
	B-1	22.6	32.4	6.0		